安全でおいしい水を供給するために

水道施設管理技士制度を活用しよう!

水道施設管理技士なんでもQ&A

Q 施設の維持管理を行う際は水道施設管理技士資格が必要ですか？

A 本制度は任意資格ですが、
仕様書等で水道施設管理技士資格を要件としている場合は必要となります。

Q 1、2級の試験合格率はどれくらいですか？

A 受験年度によって差はありますが、2級は40%程度、1級は20%～30%です。

Q 資格は取得後、永久に有効ですか？

A 資格は4年ごとに更新が必要です。更新をしなかった場合は失効となりますが、
失効後1年以内であれば再登録という制度を使い、資格を再度有効にすることが可能です。なお、
失効後1年を経過した場合は改めて申請の手続きを行うこととなります。

水道施設管理技士制度活用事例

茨城県企業局

当局が公募型プロポーザル方式により発注した「那珂川浄水場運転管理等業務委託」の応募資格の中では、業務責任者及び代務者は「水道施設管理技士」の資格を要件の1つといたしました。

本委託は、当局で初めて『運転管理業務を民間企業に委託』するものです。水道施設の高度な知識・技能・経験を有する「水道施設管理技士」が直接的に業務に携わることにより、適切な運転管理が行われることを目的として導入いたしました。

知識・経験に長けた「水道施設管理技士」が、民間企業の持つIT技術力やリスク管理力をフル活用することにより、別次元の新たな維持管理スタイルが構築されると期待しています。

名古屋市上下水道局

本市では、職員の自己啓発意識を高める取組として、チャレンジマイスターという制度を実施しています。この制度は研修講師に従事した職員や、業務に密接に関わる公的資格を取得した職員に対して、その内容に応じたポイントを付与し、一定のポイント数に達した職員を表彰するものです。

水道施設管理技士についても専門知識を習得し広い視野を養う目的から、チャレンジマイスターのポイントとして採用しています。

チャレンジマイスター制度を活用し、研修施設での職場外研修やOJTの活性化を図る事により、職員の人材育成を促進しています。

問い合わせ先

公益社団法人日本水道協会　水道施設管理技士認定センター

TEL : 03-3264-2462　Email : kenshu@jwwa.or.jp

水道施設管理技士制度の詳細・試験概要は

水道施設管理技士　検索

この制度を活用すると

最近、「浄水場の運転・維持管理」「管路の維持管理」を民間事業者に一括して委託する水道事業者が増えています。
→ 民間事業者の技術レベルを客観的に評価し、適切な要員を配置できます。

水道事業者は、職員不足等により技術者の確保や技術継承が課題となっています。
→ 技術者の適切な確保・育成を図ることができます。

公民連携推進の強いミカタ

水道施設管理技士資格制度は、技術者の **水道実務経験・知識等** を評価し、登録する制度です。

水道施設管理技士資格には、次の種類があります。

資格種類・等級		技能レベル
浄水施設	1級	原水等の水量・水質の変動に応じて、適切な運転・維持管理ができる高度な経験・知識を有する者
	2級	浄水処理の知識を有し、浄水場の運転・維持管理ができる者
	3級	浄水処理の基礎知識を有し、浄水場の運転・維持管理の補助ができる者
管路施設	1級	常時及び事故災害時において、適切な導・送・配水施設の運転・維持管理ができる高度な経験・知識を有する者
	2級	導・送・配水施設の知識を有し、施設の運転・維持管理ができる者
	3級	導・送・配水施設の基礎知識を有し、施設の運転・維持管理の補助ができる者

資格制度のメリット

技術力の評価・証明

● 水道事業者・民間事業者

仕様書等に水道施設管理技士資格の有無を明示することにより、水道実務経験や知識を有することなどを客観的に評価・証明できる。

● 水道事業者

「平常時の運転管理を委託」or「事故対応等を含めて全ての管理を委託」など委託する業務内容に合わせた適切な要員の配置ができる。

● 民間事業者

民間事業者が有する技術力をアピールできる。

技術力の確保・向上

● 水道事業者・民間事業者

研修の一環としてこの制度を活用することにより、自己啓発意識が高まり効率的な職員の人材育成に繋がる。

水道施設管理技士 資格取得への道

資格取得の流れ

3級

申請要件

浄水施設管理技士

貯水・取水から浄水施設までのいずれかの施設において水道実務経験3年以上

管路施設管理技士

導水・送水・配水施設のいずれかの施設において水道実務経験3年以上

費　用

申請手数料　各1万円（税込）
講習会受講料　1万円（税込）
※免除の場合は不要

申請期間

4／1 ～ 30

日本水道協会HPから申請
↓
申請書等の印刷・送付
↓
書類審査
↓
7月 初任者講習会の受講及び確認テストの実施
（申請内容によっては免除あり）
↓
8月 3級登録及び資格登録証送付

2級・1級

申請要件

1. 受験する資格の3級を取得していること
   ※国家資格の技術士を取得している方は例外として1級、2級から申請できます。
2. 水道実務経験及び学歴等におけるポイントの合計が以下のポイントに達していること
   1級　25ポイント　　2級　15ポイント
   （ポイント換算については日本水道協会HP参照）
3. 水道事業体での現場実務経験を一定以上有していること

費　用

受験料　1万円（税込）

申請期間

10／1～31

日本水道協会HPから申請
↓
申請書等の印刷・送付
↓
書類審査
↓
受験票送付
↓
1月 試験
※2級は選択式のみ1級は選択式＋記述式
↓
HPにて合格発表
↓
3月
試験結果通知及び資格登録証の送付

Point!

- 水道実務経験は計画の策定、設計から実際の維持管理や現場監督まで幅広く定義しています。現場実務経験とは具体的に沈澱ろ過を含む浄水施設の維持管理運転、導送配水施設での運転管理、工事経験等を指します。
- 前の職場での経験も申請できます。
- 水道の実務経験期間は重複して申請することができないため、2種類取得する場合は最低でも水道実務経験が6年必要となります。